

「公益信託ENEOS水素基金」初年度助成先の決定について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)が設定した「公益信託ENEOS水素基金(運営委員長:太田 健一郎 横浜国立大学大学院教授、受託者:中央三井信託銀行)」では、この度、運営委員会における選考の結果、初年度の研究助成先を、別紙の6氏に決定いたしましたのでお知らせします。

本基金は、既成概念にとらわれない新たな科学的原理の構築や検証を目指す独創的な基礎研究を助成することにより、技術革新の芽を育て、水素社会の早期実現に貢献することを目指し、本年3月に創設したものであります。なお、信託財産の規模は総額15億円であり、約30年間に亘り、安定的に研究助成を継続することが可能であります。

初年度となる本年は、4月下旬から6月末までの間に、助成対象となる研究の公募を行った結果、合計74件の応募がありました。

この中より、8月21日(月)に開催された本基金の運営委員会において、「本基金設立の趣意との整合性」「独創性、新規性」「研究計画の妥当性」等につき、公正かつ厳格に審査を行った結果、別紙の6氏を助成先として決定したものであります。

当社は、グループ理念を「Your Choice of Energy エネルギーの未来を創造し 人と自然が調和した豊かな社会の実現に 貢献します」と定めております。

本基金の助成する研究が、大きな成果を生み、一日も早く「水素社会」が実現することを期待しております。

以上

 [「公益信託ENEOS水素基金」初年度助成対象者 \(PDF:7KB\)](#)

 [「公益信託ENEOS水素基金」の概要 \(PDF:1.01MB\)](#)